



HOTEL GRANVIA
OKAVAMA

News Release

報道関係各位

2018年 3月 12日
ホテルグランヴィア岡山

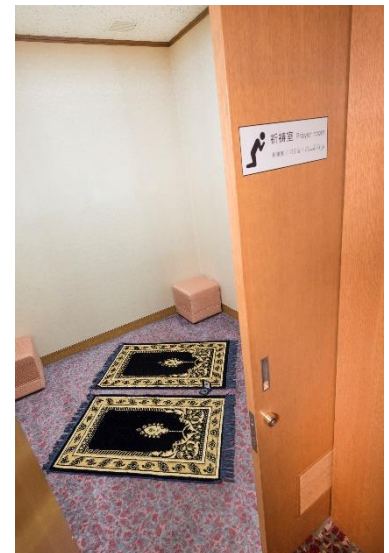
～イスラム教徒（ムスリム）も安心して滞在できるホテル～ 「ピーチマークⅡ」認定ホテル第1号になりました！

株式会社ホテルグランヴィア岡山（岡山市北区駅元町 1-5、代表取締役社長：森本昌弘）は、イスラム教徒（ムスリム）が安心して滞在できるホテルとして3月8日、岡山独自の基準をマークであらわした「ピーチマークⅡ」の宿泊施設第1号に認定されました。

近年、日本を訪れる外国人観光客が増え、サービスの多様化が求められています。岡山市もインバウンド旅行者の受け入れを強化しており「ピーチマーク」認定制度をつくっています。

当ホテルでもアジアを中心にマレーシア、インドネシアなどイスラム圏からの宿泊客も増加していることを踏まえ、「ピーチマーク」認証を取得し、ムスリムの方も安心してお過ごしいただける施設として、サービス、お料理を提供することにいたしました。

新たなサービスとして、館内スペースの一部を改装したお祈り専用の個室や、メッカの方角を示すマーク「キブラ」を天井に設置した客室をご用意いたしました。お祈りマット、方位磁石「キブラコンパス」の貸出サービスも行います。また、お食事として、“ノンアルコール・ノンポーク・メニュー”、“ベジタリアン・メニュー”を提供いたします。（※要予約）



お祈り専用ルーム

文化の異なるお客様にも、安心してご滞在中をお楽しみいただけるような体制づくりに取り組み、訪日観光客の受け入れ機能を強化してまいります。



お祈りマットと「キブラコンパス」



2階カフェレストラン「オリビエ」で提供するムスリム向け料理

■ピーチマークについて

「ピーチマーク」とは、岡山市、真庭市、吉備中央町や観光団体などで行く民間組織「岡山型ヘルスツーリズム連携協議会」が作成したもので、イスラム教徒（ムスリム）の観光客誘致のため、ムスリムの受け入れに好意的な宿泊施設や飲食店を認定し、桃のマークで表示するものです。

基準は2段階で、飲食店では、英語メニューがあること、豚、豚由来のものを含まないメニューがあること、施設として、お祈りマットや方位磁石の貸出サービスがある場合は「ピーチマークⅠ」に認定されます。ピーチマークⅠの条件に加えて、原材料の英語表記がある、ベジタリアンメニューがある、カロリー表示がある、お祈りのスペースを提供できる、トイレがお清めスペースとして利用できる等の条件を満たした場合は、「ピーチマークⅡ」に認定されます。これは、各認証団体によって、特別な対応が要求される「ハラール認証」ではなく、岡山独自の対応基準で受け入れ体制を整備し、ムスリムの方が自身で判断できるよう、わかりやすく情報開示するため設定されました。



ピーチマークⅠ



ピーチマークⅡ

【本件に関する報道関係の皆様方の問い合わせ先】

ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市北区駅元町1-5

<https://granvia-oka.co.jp>

tel (086)233-3498 fax (086)234-7098

営業部営業企画課

安原 i-yshr@granvia-oka.co.jp / 片井 a-katai@granvia-oka.co.jp

川上 k-kawakami@granvia-oka.co.jp / 金本 y-kanamoto@granvia-oka.co.jp